

第 7 回 富浦地区学校再編検討委員会次第

日時 平成 2 1 年 7 月 3 0 日 午後 7 時

場所 南房総市役所別館 1 大会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告

4. 議事

(1) 小学校の名称について

(2) 校歌・校章について

(3) 専門部会について

(4) 地区説明会開催について

(5) 第 8 回 検討委員会の日程について

5. 閉会

第7回富浦地区学校再編検討委員会 会議録

日 時：平成21年7月30日（木）19：00

会 場：南房総市役所 別館1 大会議室

記録者 吉田 貞子

欠席者 山田（創）委員

和泉（裕）委員

1 開 会

2 委員長・教育長挨拶

3 報 告

事務局

名称については、引き続き検討していく。校歌、校章については検討委員として名称が合意されてから協議する方向となった。なお、現在の校章の経緯については両校を調べた結果、はっきりした経過はわからない。

また、前回会議において、検討委員での検討状況を地区民に周知していくことの合意がされた。検討委員会として委員の皆様の意識、意思統一した上で検討委員会報告書（案）を地区民各戸に、8月第2週に市広報誌等と一緒に配付する予定であり、これらを確認してもらい、両小学校の再編を推進するため検討協議していきたい。

校歌・校章のアンケート結果の報告

富浦小PTA

○校歌・校章とも富浦小（余分な予算を使う必要はない・校舎を富浦小にするならば）

○校歌・校章とも新しいものにする（八束と富浦の香のするもの・無くした方は嫌である）

○2校の校歌を歌い継ぐ

※富浦小の校歌を残したいが、気持ち的にどうなのかなと思う。そのへんを踏まえてよく話し合う必要がある。

八束小PTA

○校名については富浦小で落ち着いた（富浦小：67% 新しい：33%）

○校歌・校章（富浦小：9% 八束小：3% 新しい：88%）

校歌・校章についてはアンケートだけでは不十分である。八束小が無くなってしまふ、吸収合併になってしまうのではないかという危機感が強い。場所・名称については富浦小学校でやむを得ない。ただ、対等合併という

立場で「校歌・校章」については新しいものでお願いしたい。100年以上も続いた学校が無くなってしまう。納得いかない方も多。この方々に意見を言ってもらって納得した形で、円満な統合を進めていきたいと考えている。

4 協 議

事務局 議事に入る。委員長に議長をお願いする。傍聴人の確認をする。(傍聴人1名)

委員長 傍聴人の許可をする。

本日の出席員は17人です。過半数に達しているので、会議は成立します。それでは、第1号議案「小学校の名称について」を議題といたします。

できたら、校名を本日決定したい。

八束小学校さん校名はどうしますか。

委 員 校名については、「富浦小」でいいと考えます。

委員長 新しく統合される校名「富浦小」と決定してよろしいですか。

委 員 異議なし。

委員長 名称を、検討委員会の方針案として「富浦小」で決定されました。

委 員 校歌・校名は学校の顔である。今現在のあるもの一つでも2つでも取り入れてもらいたい。

委員長 学校の位置・名称は吸収ではなく対等での合意がなされた。

委員長 議題第2号「校歌・校章について」と議題第3号「専門部会について」ですが、一括議題として提案してください。

事務局 専門部会構成案を提案

通学支援部会 (小学校職員・保護者：各校2名ずつ、学校教育課職員1名)

校歌・校章部会 (小中学校職員：校長2名、保護者：PTA会長：2名、行政連絡員：穂積、学識経験者：山田松治、生稻謹爾、事務局)

学用品部会 (小学校職員・保護者：各8名ずつ)

学校行事部会 (小学校職員：人数構成については、学校・教育委員会で選出)

授業カリキュラム部会 (小学校学校職員：人数構成については、学校・教育委員会で選出)

PTA部会 (小学校保護者・職員：学校・PTAから各3～4名)

委員の方も専門部会に参加及び各専門部会人数については必要に応じて変更

可。検討課題については、別紙資料を参照願いたい。

委員長

校歌・校章については、人選がしてある。

委員

校歌・校章部会については、PTA会長で無くても良いか。

委員長

代表者となるので、それ相当の責任のとれる権限のある方がいい。

委員

それ相当の権限を持たせる。保護者の方から選出する。

委員

できれば検討委員の中からのがいい。

委員

4つの専門部会があるので委員が足りなくなる。

委員

臨時総会を行い、人選をする。

委員長

校歌・校章を重視するならば会を代表する方を出して欲しい。

委員

代表はPTA会長でなくても八束の代表として意見を述べられる方であるならば、良いのではないか。

委員

検討委員の方が専門部会に入っていないとまずい。専門部委員会は検討委員会の中から出さなければと考える。専門部会選定の検討をして欲しい。

委員長

これから予想される難しい問題の検討については検討委員でなければならぬ。

委員

PTA会長一人だと責任が重い。広く意見を吸い上げるということでは、2、3人いてもいいのではないか。

委員

同感である。吸収合併されるという曖昧な認識を持つ保護者が多い中で、会長一人が全責任を負って出てくるということは、非常に負担が大きい。オブザーバー的な方が出ても良いのではないか。

事務局

構成は、検討委員とあわせて二人を専門部会へということによろしいか。

委員

結構です。

委員長

専門部会については、これによろしいか。

委員

異議なし。

委員長

次に、第4号議案「地区説明会について」の説明をお願いします。

事務局

校名が合意されたので地区説明会を二学区で行いたい。時期を9月28日の週で実施したい。希望としては、午後7時より各小学校体育館。本検討委員が主体で行う。委員の方の出席をお願いしたい。委員長・副委員長については2日間出席をお願いしたい。説明事項については、基本合意事項（統合時期・場所・校名）について行いたい。

地区説明会を9月ともう一回予定している。第1回目の地区説明会は9月29日と10月1日を予定している。

委員

説明会の時期が遅いのではないか。8月ではどうか。

事務局

開催にかかる地域内への周知期間をみている。回覧等が一巡するのに2週間ほど必要だと考えている。詳細も第8回で確認してからと考えている。

委員 8月の第2週に「富浦地区学校再編検討委員会 会議報告」を地区への周知として回す。報告書に本日の合意事項である校名まで載せて一緒に報告してしまえば、8月から9月には専門部会を行うことができる。

事務局 各種行事の調整を検討し、事務局案として9月下旬にした。ご理解をお願いしたい。

委員 検討委員が主体になるならば一刻も早く地区に説明をした方が良い。

委員長 運動会もあり何もかもが一緒になってしまう。報告書に校名を入れて周知をしていくことで、一応の効果はあるだろう。

次に第5号議案「第8回の日程について」お願いします。

事務局 9月3日(木)を予定している。専門部の人選をお願いしたい。第8回については、地区説明会における準備・検討委員会の役割分担等をしていく。8月10日まで専門部会の人選を出してもらえるか。

委員 富浦小は8月29日に会議があるのでそこで決めたい。

委員 八束も8月下旬の方が良い。

事務局 専門部会は1年近くを考えて検討していく。人選に当たっての考慮をお願いしたい。8月下旬に人選名簿をあげて欲しい。9月に入り招集し、部長・副部长を決め独自で動いていく組織にする。9月の第2週以降に動き出すことを予定している。

委員 気になることがある。吸収合併という意識をもっているようだがそうではない。委員長が言っていたように、全部ご破算にした考え方の対等な合併である。富浦だから自分達の方へ全部だとか、校名が富浦だから校歌は八束だとかではなく、より適切な形、よりよい形は何か子どものことを前面に出して話し合うこと。八束の皆さんにも分かってもらいたい。

委員 スケジュール確認。意見具申は11月の予定。意見具申に出す内容は専門部会の内容もだすのか。間に合うのかが心配。

事務局 専門部会では、検討委員会での大きな方針(通学バス等)を具申していく。細かな点については、1年をかけて個別の調整事項をしていく。統合して子どもたちがスムーズに学習できる段階にもっていくには細部にわたっての検討が必要。第1回の説明会は大きな方針を具申する。

委員長 今日は、これで終了とします。

事務局 地区説明会について、9月29日(火)富浦小学校、10月1日(水)八束小学校でお願いします。

事務局 第7回富浦地区学校再編検討委員会を閉会します。ありがとうございました。